

# 読書会、ネットで広がり

インターネットの会員制サイトを通じて集まる読書会が20〜30代を中心に広がっている。登録者が数千人に上る会も。平日朝や土日の自由な時間を使い、読んだ本についてカフェや会議室で語る目は真剣そのもの。何に引きつけられるのか。

## ▽知りたい

「苦しみを受け止めるとはどのようなことか考えた」。「横で人が死んだら自分ならどう思うだろう」。土曜日の午後6時、東京・八重洲で始まった「東京アウトプット勉強会」。会議室は約100人の若者らでいっぱい。今夜の課題本は、ナチス・ドイツによるユダヤ人迫害を描くアウシュビッツ収容所の体験記「夜と霧」(ビクトール・フランクル著)。胸に会員制サイト「ミクシィ」のハンドルネームを記したプレートを着け、7、8人のグループに分かれて感想を語り合った。

## 連絡はミクシィ活用

### ▽思わぬ効果

「若い人がこんなに集まるとは予想しなかった」と会を設立した山本多津也さん(45)は名古屋。3年前、本好きの友達4人と読書会を始め、連絡手段にミクシィを使うと、参加者が爆発的に増えた。山本さんが主催する東京、名古屋、京都などの会は登録者数が約3,600人に上る。

## 20〜30代熱く議論

約2時間20分の会で席を立つ人はほとんどいない。議論は仕事の悩みや互いの死生観、人生観に及ぶことも。東京都町田市



課題本を読んで議論する読書会「東京アウトプット勉強会」の参加者＝2月、東京・八重洲

## 名古屋で設立の会も

### ▽第三の場

好きな本を持ち寄り紹介し合う会もある。読書朝食会「リーディングラボ」の発起人加藤健さん(26)は「出勤前の時間を有効活用し、知り合いを集めて本を紹介し合う場をつくりたかった」と話す。本の紹介は「初対面でも互いの性格がよく伝わり、プレゼン能力の向上にもなる」。コミュニティ登録者数は約2千人。参加者は会社員を中心に主婦や起業家などさまざま。1回の募集は数十人でキャンセル待ちが出るほど。加藤さんは「刺激し合え、家庭や職場にない第三のコミュニティになっている」と話している。

# 世界企業ルーツをひもとく

買をめぐ家からため、助歴史

## 館

歴史館に飾られた創業のころの家族写真。後列左端が松下幸之助氏、その隣が井植盛男氏＝大阪府門真市

門真に移転した1993年当時の本社社屋を再現した洋館内には、創業時の町家が展示されている。パナソニックが世界的なブランドとなったため歴史館には海外からの来

## 占拠

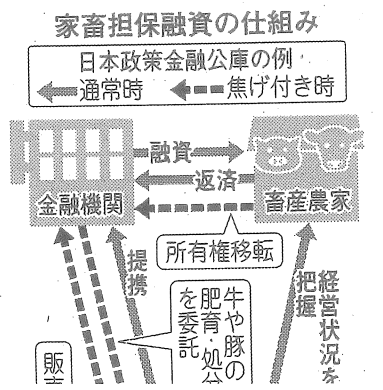
## 高価格歯磨き剤が好評

経済のデフレ傾向が続く中で、美白や歯周病予防をうたった高価格の歯磨き剤が人気を集めている。価格帯は1本800円以上と、1000円前後のPB(プライベート)ブランド、自主開発)品と比べかなり割高だが、「安さ」より「効果」を求める女性や高齢者を中心に支持を得ている。

## 豚や牛、担

畜産向 新型融

豚や牛などの家畜を。担保にした畜産農家向け融資が拡大している。金融機関が食肉会社と提携し、農家の経営状況が把握できる仕組みを構築。日本政策金融公庫では2009年度の件数が2月半ばまでに08年度の3倍に増えた。地方銀行や大手銀行も参入し、農家の資金調達力を向上させる新たな融資の形態として注目を集めている。千葉県で母を飼育する。男性は09年の男性は09年を担保に飼育費といった5千万円を口融公庫から。男性は。てた際に土担保に入れ。で、昨年夏。段が下がり、が足りなく。き、本場に



い)期の松下を支えた功労者だ。井植氏は戦後、連合国軍総司令部(GHQ)による公職追放で松下を去ることになる。パナソニックが世界的なブランドとなったため歴史館には海外からの来